

コラム Column

本年5月より多文化共生推進員として豊橋市役所多文化共生・国際課に勤務する木村里菜さんに多文化共生推進員の役割や今後の取り組みについて語っていただきました。

みなさん、こんにちは！今年5月から、豊橋市役所多文化共生・国際課の多文化共生推進員として活動しております、木村里菜と申します。

高校卒業まではここ豊橋で育ち、大学と就職してからの計7年間は京都で一人暮らしをしていました。結婚を機に夫の海外赴任先であるアメリカ・ミシガン州のノバイ市に1年間帯同したのですが、豊橋の姉妹都市であるトリード市がとても近かったのも、なんだか不思議な縁を感じております。

さて、みなさんは豊橋市の多文化共生に関して、どのような印象や意見をお持ちですか。豊橋市は近年外国人住民の増加、多国籍化が進んでおり、それに伴う日本人住民との交流や理解が深まる一方で、様々な課題も山積しております。多文化共生推進員である私の役割は、そのような課題に対して日本人住民からの協力を得ながら、外国人住民への支援体制や相互理解の輪を広げていくことにあります。例えば身近な問題では、習慣や文化の違いによるゴミや騒音などの近隣トラブルに対して、来日したばかりの外国人住民の方に向けた説明会を自治会の方々と開催することです。また、災害時に相互に協力し合えるよう、定期的に地域防災訓練を実施していくことも大切な活動の1つです。そして、私がこれから特に取り組みたい活動は、外国人の子供たちへの教育支援と、外国人住民の安定的な就労支援です。現在豊橋市では様々な委託団体や市民ボランティアの協力を得ながら、他市に先駆けて外国人住民に寄り添った教育支援や就労支援を進めております。中でも日本語教育は、外国人住民にと



って地域や学校生活、就労場所でスムーズに新しい環境に溶け込むことができるために必要不可欠な支援です。そして、日本語教室は外国人住民と地域の方にとて、お互いに新しい価値観や文化を知ることができる交流の場所になり、豊橋市の多文化共生を推進する上でとても大切だと思っております。

私は幼い頃から海外に強い関心があり、大学では国際関係学を専攻して、カナダに1年間の交換留学や、様々な国際ボランティア活動に参加しました。それまで日本から出たことのない私にとって、その中で出会った方々との交流はとても刺激的で、国際協力や異文化理解の楽しさ・難しさ、そして大切にしたい姿勢などを学びました。中でも私が異文化交流をする上で一番心がけているのは、『国籍や文化に関係なく、相手とゼロベースで接する』ということです。ブラジル人はブラジル人でも、人によって性格はそれぞれ。陽気でマイペースな人もいれば、人見知りで控えめな人もいます。国籍は一緒でも、その人の性格や育ってきた環境によって性格は違うので、相手をゼロから見つめてステレオタイプを捨てるのが、異文化理解の第一歩だと思うのです。そして、相手を知るだけでなく、自分のことも知ってもらえるように努力をすることもまた、とても大切なことだと思います。このような姿勢を持ちながら、異文化交流がもっと身近で気軽にできる豊橋の街づくりに向けてこれから精一杯頑張りますので、みなさんどうぞ宜しくお願い致します！

エフエム豊橋・「とよはし・ザ・ワールド」、放送中!!

各国出身者が、月替りでお出演。
出身国について楽しくお話しします。

- ・パーソナリティ／渡辺欣生
- ・放送日時／毎週火曜日 12:45~13:00
土曜日 12:45~13:00(再放送)

FM 84.3MHz

株式会社 エフエム豊橋

JOZZ 6AA-FM84.3MHz FM TOYOHASHI INC.
[URL] www.843fm.co.jp



うまいもんや
鯛松

Umaimonya TAIMATSU

40名様までご利用頂ける
宴会場もございます。
歓送迎会、慶事のお集まりに
ご利用下さい。

〒440-0881 豊橋市広小路2丁目24
TEL (0532) 52-8601

- 営業時間／17:00~23:00 (L.O. 22:00)
- 定休日／(日・祝) 予約のみ営業